1　放射性廃棄物の廃棄の状況

⑴　放射性物質の濃度の３月間についての平均値及び最高値（注１）

（単位：Bq／㎤）

測定の箇所＼濃度		前半の３月間（　月～　月）		後半の３月間（　月～　月）	
		平均値	最高値(注２)	平均値	最高値(注２)
排気口又は排気監視設備					
排水口又は排水監視設備					

⑵　液体状及び固体状の放射性廃棄物の保管量等（注３）

放射性廃棄物の種類＼量	低レベル液体廃棄物（㎥）	低レベル固体廃棄物	
		ドラム缶（本）	その他（本相当）
前年度末保管量			
当該年度の発生量			
当該年度の減少量			
施設内減量			
施設外減量			
当該年度末保管量			
保管設備容量			

2　使用済燃料の貯蔵量等

貯蔵施設の名称				
使用済燃料の種類	燃料集合体		燃料重量（注４）	
	ウラン酸化物	混合酸化物	ウラン	プルトニウム
前年度末貯蔵量	体	体	トン	トン
当該年度の受入量	体	体	トン	トン

1　放射性物質の濃度の３月間についての平均値及び最高値

測定の箇所（注２）		前半の３月間（　月～　月）		後半の３月間（　月～　月）	
		平均値	最高値(注３)	平均値	最高値(注３)
排気口又は排気監視設備					
排水口又は排水監視設備					

2　放射線業務従事者の１年間の線量分布（４月30日までに提出すべき報告書に限り記載すること。）

１年間の線量（ミリシーベルト）(注４)	５以下	５を超え15以下	15を超え20以下	20を超え25以下	25を超え50以下	50を超える	計
放射線業務従事者数(人)							

3　女子（妊娠不能と診断された者及び妊娠の意思のない旨を使用済燃料貯蔵事業者に書面で申し出た者を除く。）の放射線業務従事者の３月間の線量分布

３月間の線量（ミリシーベルト）(注４)		１以下	１を超え２以下	２を超え５以下	５を超える	計
放射線業務従事者数（人）	前半の３月間（　月～　月）					
	後半の３月間（　月～　月）					

注１　東京に連絡先がある場合は東京における連絡先を、東京に連絡先がない場合は事業所における連絡先を記載すること。

２　保安規定に定められた位置とし、その箇所別に記載すること。

３　３月間以内において保安規定に定められた期間についての平均濃度の各３月間における最高値を記載すること。

４　原子力規制委員会の定めるところにより記載すること。

備考１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

２　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。